

東京都立大江戸高等学校 平成28年度 情報科 年間授業計画

1. 科目名 社会と情報 2. 講座名(単位数) 社会と情報(2単位)

3. 教科担当者

『見てわかる社会と情報』(日本文教出版)

4. 使用教科書・教材 『情報のノート』(日本文教出版)

『見てわかる情報モラル』(日本文教出版)

5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	○情報機器の基本的な使い方	○情報機器について知る ○コンピュータの仕組みについて知る ○拡張子・フォルダと階層構造 ○文書処理ソフトウェアの活用	○コンピュータの利用に当たって、自ら判断して適切な操作が出来るようになり、効果的な表現ができる ○情報の信憑性を確認する事と、知的財産保護の重要性を自覚する ○情報通信ネットワークのしくみと、通信サービスの特徴を理解する 以上について、 ①出席 ②授業への関心・意欲・態度 ③課題の提出 ④定期考査	4
	5				8
		○問題解決の手順と方法	○問題の発見・情報の整理・分析 ○解決策の提案・実施		8
	6	○情報の表現・伝達の工夫	○情報を伝える手順・手段 ○プレゼンテーションソフトウェアの活用 ○発表と評価の方法 ○聞く態度の育成		6
	7				
2 学期	9	○情報社会における法と個人の責任	○情報の信憑性・知的財産権(著作権・産業財産権)	①出席 ②授業への関心・意欲・態度 ③課題の提出 ④定期考査	8
	10	○情報化が社会に及ぼす影響	○情報化が進むことでの利点と課題 ○サイバー犯罪・コンピュータウイルス ○情報セキュリティの確保・暗号化		6
	11	○情報化の課題	○匿名性・ネット依存・情報格差		8
	12	○情報通信ネットワークのしくみ ○情報のデジタル化	○LANとWAN・サーバとクライアント ○TCP/IP・通信方式・ドメイン名 ○デジタルデータの特徴 ○情報のデジタル化のしくみ ○2進法による表現		6
3 学期	1	○表計算ソフトウェアの使い方	○関数の利用・さまざまなグラフ表現	等を総合的に評価する	6
	2				6
	3				4
予定時数計					70